

令和7年1月定例舞鶴市教育委員会会議録

開会日時 令和7年1月30日(木) 午後2時～午後2時30分

場 所 市役所別館 413会議室

出席委員 廣瀬教育長 内藤委員 四方委員 小川委員 稗田委員 西谷委員

欠席委員 なし

事務局職員

秋原指導理事	瀬野教育総務課長
志賀教育振興部長	川北教育総務課総務係長
日下部学校教育課長	
水嶋学校教育課主幹	
守屋学校教育課指導担当課長	
村尾生涯学習推進課長	

傍聴者 1名

1 開 会

教育長 開会を宣告

2 令和6年12月定例教育委員会会議録 承認

教育長 会議録を会議に諮り、全員承認

3 諸報告

(1) 教育長報告

事務局から教育長の主な活動を報告

(2) 各課報告

(教育総務課)

- 1 行事予定について
- 2 後援の承認について(令和6年12月)

(学校教育課)

- 1 行事予定について
- 2 教育支援センター「明日葉」・「いじめ相談室」の12月の通級・相談等の状況について
- 3 令和6年度いじめの未然防止・早期発見に向けた子どものアンケート調査(2回目)について

(生涯学習推進課)

1 行事予定について

[質問・意見]

(稗田委員)

2月18日に開催予定の「舞GIGAスクール実践報告会」はどのような内容か。

(守屋指導担当課長)

舞GIGAスクール指定研究実践校である明倫小学校が、実践した取組内容を発表する。舞GIGAスクールを推進するために実施している「授業づくりリーダー研修会」の講師である土井敏裕氏には講評いただく。取組内容を市内全域に広げていきたいと考えている。

(稗田委員)

「令和6年度いじめの未然防止・早期発見に向けた子どものアンケート調査(2回目)」に関して、本日の新聞に、厚生労働省の発表によると、2024年の自殺者のうち小中高生が527人、統計のある1980年以降で過去最多となった、とあった。全世代の自殺者は2万268人で2年連続減少、少子化が叫ばれている今、この小中高生の自殺が増えているという。原因はいじめだけでなく、家庭環境などからの心身の不調等いろいろあると思う。子どもたちの不安感を早く掴む必要があると感じた。舞鶴市では、年2回のアンケート、アンケートに基づく面談、チームとしての対応、家庭との連携や子どもたちが学習用タブレット端末から相談できる「まいづるこども相談」など、たくさん取り組んでおり自殺予防に繋がっていると思っている。そのような中、子どもたちのアンケートやタブレット端末からの声を聞いたときに、先生の感性、危機意識の持ち方で見過ごしてしまったり、安易に考えてしまったりし、ことが重大になることもあるのではないかと考える。教職員が意識を高めていくような取組が必要と感じる。

(守屋指導担当課長)

初期対応は非常に重要である。経験年数の浅い教職員が増えていることや慣れも初期対応に影響する。研修を何度も、継続的に行い、常に感度が高い状態でいられるよう指導していきたい。また、子どもたちが声を出せる環境、抱え込まない環境になるような学級経営もできるよう取組を進めていきたいと考えている。

4 その他

次回の定例教育委員会は、2月17日(月)午後2時から開催することを確認。

5 閉会

教育長 閉会を宣告